

# 税理士試験に挑戦を

## 会計学シンポジウム



税理士とはどんな職業なのか。職業としての未来はどうか。会計学研究所のシンポジウム「税理士の魅力と未来」が7月8日(生田キャンパス)、柳裕治商学部教授司会の下で310人の学生、院生、教員が参加して開かれた。

講師は日本税務研究センター専務理事の坂田純一氏(平21院商修)、専修大学「会計人会」の吉田伸江会長(昭54院商修)、名古屋市中「しんせい総合税理士法人」を運営する浅野洋氏(昭46法)の3人。写真右から。それぞれが税理士の役割と使命を語り、学生に税理士試験挑戦を呼びかけた。

5月末に集計された全国の税理士登録者数は約7万4000人。坂田氏は20代が2500人しかいない一方、100歳を超えて現役の人が11人いるとして「税理士は自分の裁量で働ける自由職業専門家。健康なら一生続けられる。10年、20年勉強しても資格を取る価値がある」と強調した。

吉田氏は、税理士法の改正(2011年)で税理士に出征陳述権が与えられたことを挙げ「税務の専門家というイメージが強いが、法律の知識も求められるなど税理士への社会的な要請は大きくな

# 選抜24人が受講



▲ 小松氏(右)の話を熱心に聞く受講生

リーディングプログラム開発

キャリアデザインセンターの「専修リーディングプログラム」が今年度も生田キャンパスで開講されている。2年目の今年は、選抜試験を突破した24人が受講。リーダーシップを養おうと、講義やグループワークに励んでいる。第7回講座(7月3日)では、光畑由佳氏(倫モ一ハウ代表取締役)▽小松武

## ◆ 2014年度 学生数(学部) ◆

学部	学科(専攻)	5月1日現在/( )内は女子内数				
		1年次	2年次	3年次	4年次以上	合計
経済	経済	557(90)	548(93)	530(103)	720(129)	2,355(415)
	国際経済	233(82)	237(100)	215(100)	276(100)	961(382)
	小計	790(172)	785(193)	745(203)	996(229)	3,316(797)
法	法律	671(199)	628(199)	673(196)	726(184)	2,698(778)
	政治	173(43)	158(47)	169(50)	186(49)	686(189)
	小計	844(242)	786(246)	842(246)	912(233)	3,384(967)
経営	経営	611(198)	682(203)	573(186)	646(173)	2,512(760)
	マーケティング	544(240)	524(237)	491(209)	630(230)	2,189(916)
	小計	241(84)	249(105)	217(78)	317(102)	1,024(369)
商	マーケティング	544(240)	524(237)	491(209)	630(230)	2,189(916)
	小計	785(324)	773(342)	708(287)	947(332)	3,213(1,285)
	日本語				10(3)	10(3)
文	日本語(日本語学)				10(3)	10(3)
	日本語(日本文学文化)				6(3)	6(3)
	小計				16(6)	16(6)
	日本語	80(56)	85(47)	78(46)	82(48)	325(197)
	日本文学文化	135(85)	136(102)	119(73)	149(88)	539(348)
	英語英米文	148(93)	167(107)	180(106)	191(104)	686(410)
	小計				7(0)	7(0)
	人文				13(0)	13(0)
	歴史学				4(1)	4(1)
	環境地理学				7(2)	7(2)
	小計				31(3)	31(3)
	哲	87(32)	78(40)	85(38)	71(31)	321(141)
	歴史	137(63)	171(72)	132(60)	153(63)	593(258)
	環境地理	54(18)	60(21)	62(19)	73(24)	249(82)
	人文・ジャーナリズム	120(72)	108(62)	102(60)	113(59)	443(253)
心理				2(0)	2(0)	
小計	761(419)	805(451)	758(402)	881(426)	3,205(1,698)	
ネットワーク情報	ネットワーク情報	284(82)	231(67)	257(72)	293(68)	1,065(289)
人間科	心理	74(49)	95(65)	71(47)	73(43)	313(204)
	社会	136(76)	145(91)	142(95)	142(68)	565(330)
	小計	210(125)	240(156)	213(142)	215(111)	878(534)
合計		4,285(1,562)	4,302(1,658)	4,096(1,538)	4,890(1,572)	17,573(6,330)
二部	経済	103(15)	111(15)	91(17)	165(16)	470(63)
	法	121(31)	161(29)	147(36)	204(44)	633(140)
	商	105(26)	113(35)	107(34)	150(35)	475(130)
合計		329(72)	385(79)	345(87)	519(95)	1,578(333)
総計		4,614(1,634)	4,687(1,737)	4,441(1,625)	5,409(1,667)	19,151(6,663)

## ◆ 2014年度 学生数(大学院・専門職大学院) ◆

研究科・専攻	5月1日現在/( )内は女子内数		
	1年次	2年次	合計
経済学研究科	13(4)	23(8)	36(12)
法学研究科	8(3)	6(2)	14(5)
日本語日本文学	9(6)	12(6)	21(12)
英語英米文学	2(1)	3(1)	5(2)
哲学	4(1)	4(2)	8(3)
歴史学	8(5)	9(1)	17(6)
地理学	3(2)	2(0)	5(2)
社会学	2(1)	2(1)	4(2)
心理学	19(9)	11(9)	30(18)
小計	47(25)	43(20)	90(45)
経営学研究科	7(1)	13(6)	20(7)
商学	2(2)	6(2)	8(4)
会計学	17(4)	15(5)	32(9)
小計	19(6)	21(7)	40(13)
合計	94(39)	106(43)	200(82)

「憲法と法律」について講義する広渡清吾法学部教授

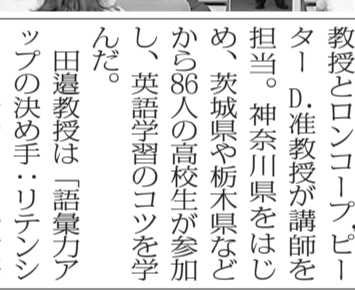


た。80代まで現役だった祖父を思い出して「私も目指したい」と意欲を新たにしていた。

生田で体験授業フェア

各学部の多彩な教員による授業から、学問の楽しさ、奥深さを知る「体験授業フェア」が6月22日、生田キャンパスで開催された。13回目を今年

田邊教授は「語彙力アップの決め手・リテンション」をテーマに、言語のプロである通訳者が単語を覚える方法を伝授した。「書よりも先に口

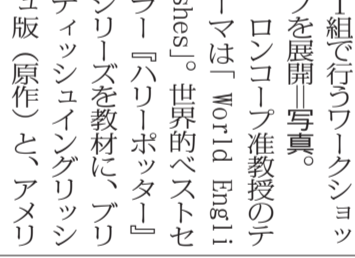


は7学部17学科の教授陣が延べ40講義を開講。受験生や保護者、一般の方らが来学し、大学生活への理解を深めた。

高校生86人参加 英語学習法セミナー

文学部英語英米文学科公開セミナー「高校生のための英語学習法」が7月12日、生田キャンパスで開催された。田邊祐司教授とロンコープ・ピエ

「14年度事業計画」の記者で、一部誤りがありました。修正した紙面を専修大学ホームページ「ニュース専修ウェブ版」に掲載しましたのでご覧ください。



専修大学松戸高校の2年生に、体験授業などで本学への理解を深めてもらう「松戸フェスティバル2014」が6月21日、生田キャンパスで開催された。生徒242人が参加。全18講義(17学科と教職課程、各45分)の中から一人2テーマずつ選び、大学の授業に親

## 松戸フェスティバル242人参加

容が多く、「難しかったけどなるほどと思った」「先生と自分の考え方が似ている気がして関心を持った」「英語の勉強には辞書を「使い倒す」ことだと聞いたので、実行します」など、晴れやかな表情で感想を話す生徒もみられた。体験授業終了後、付属高校出身の在学生で構成する「Hi・Yo・Coの会」のメンバー35人が大学や学生生活について紹介し、交流を深めた。

## 訂正

5月号4面「14年度事業計画」の記者で、一部誤りがありました。修正した紙面を専修大学ホームページ「ニュース専修ウェブ版」に掲載しましたのでご覧ください。

## 専修人の新しい本

契約書式実務全書(第2版)(全3巻)

大村多聞/佐藤正俊 / 良和隆編著

実務家必携の書として好評を得ていた旧版の6年ぶりの改訂版であり、この間の法改正や実務の動きに対応させ、近時、必要性が高まっている外国人労働者の雇用、インターネット、高齢者関係、国際取引などの書式例も加え、内容を充実させている。

各分野の実務に精通した弁護士を執筆陣とし、最新の契約実務を知ることができる本として有益である。(ぎょうせい・各巻本体1万円十税)

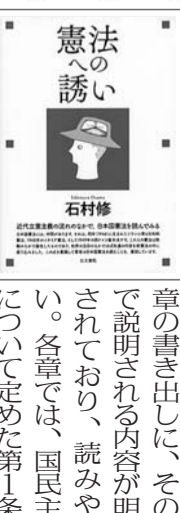
編著者(よしながかずたか) 法科大学院教授。主な担当は「民法I(財産法システム)」。

憲法への誘い

石村修著

国民にとって身近な憲法。憲法を手に始め、全103条からなる日本国憲法を読んでみてほしい。(右文書院・本体1360円十税)

著者(いしむらおさむ) 法科大学院・教授。主な担当は「統治の基本理論」。



憲法への誘い

国民にとって身近な憲法。憲法を手に始め、全103条からなる日本国憲法を読んでみてほしい。(右文書院・本体1360円十税)

著者(いしむらおさむ) 法科大学院・教授。主な担当は「統治の基本理論」。